

記 入 上 の 注 意 (2・3号認定)

この支給認定(現況)申請書兼保育施設利用申込書は、保護者が次の点に注意し記入のうえ、五霞町役場健康福祉課へ提出して下さい。なお、その家庭から2人以上の児童が同時に申請を行う場合は、児童1人につき1枚の用紙を用いて下さい。

(表面)

- 1 「入園希望児童」の欄は「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んで下さい。
- 2 「年齢」の欄は、入園希望年度の4月1日時点の年齢を記入して下さい。
- 3 「認定者番号」の欄は、申請児童が既に施設型給付費・地域型保育給付費の支給認定を受けている場合は、当該申請児童に係る認定者番号を記入して下さい。
- 4 ①「世帯の状況」の欄は、申請児童の保護者及び同一住所者(世帯分離の有無を問わず、同居または同敷地内に居住している)全員について記入して下さい。
- 5 ①「ひとり親世帯等」、「生活保護の適用」、「在宅障害者世帯」欄は、利用者負担額を算定する時に必要な情報となりますので、該当する場合は洩れなく記載し、必要書類がある場合は添付して下さい。

(裏面)

- 6 ③「利用希望期間」の欄は、小学校就学始期に達するまでのうち、保育施設の利用を希望する期間を記入して下さい。
- 7 ③「利用希望施設名」の欄は、希望する順位に従い保育施設名を記入して下さい。
- 8 ④「保育の利用を必要とする理由」の欄は、②「世帯の状況」の欄に記入した世帯員のうち、保護者(両親又は養親又は後見人など)ごとに、児童を保育できない理由を下記11の表(1)~(9)のいずれの掲げる場合に該当するかを判断して、該当する理由にチェック(☑)して下さい。
なお、下記11の表(1)~(9)の場合以外で児童を保育できない理由がある場合は「その他」にチェック(☑)し、詳細を記入して下さい。
- 9 ⑤「アレルギー情報」や「その他特記事項」の欄は、ご連絡しておきたい情報がある場合は、洩れなく記入して下さい。
- 10 ⑤「きょうだいの状況」の欄は、申請児童に5歳以下のきょうだいがいる場合、氏名・続柄・年齢・現在通っている保育施設名を記入して下さい。
- 11 保育の認定基準は、次の表に掲げるような場合です。

保育の認定基準	
保育の必要性の認定基準は、保護者のいずれも(児童と両親が別居している場合には児童を養育している者)が次のいずれかの理由で申請児童を保育できない場合です。	
(1)就労等	(家庭外労働)保護者が月64時間以上、居宅外で就労しているため (家庭内労働)保護者が月64時間以上、児童と離れて居宅内で就労しているため
(2)妊娠・出産	保護者が産前又は産後間もないため
(3)疾病・障害	保護者に病気や、けが、心身に障害があるため
(4)介護等	保護者が長期にわたり、病気や心身に障害のある同居又は入院入所中の親族を常時介護しているため
(5)災害復旧	火災、風水害、地震などの被害を受け、保護者が常時復旧作業にあたっているため
(6)求職活動	保護者が求職活動(起業準備を含む)を行っているため
(7)就学	保護者が就学(職業訓練校等における職業訓練を含む)しているため
(8)虐待・DV	虐待・DVのおそれがあるため

(留意事項)

支給認定(保育の必要性の認定)及び保育施設への入園については、

- ・ 保育の実施基準に該当しないため、希望する認定が受けられない場合
- ・ 希望者が多数いるため希望する施設に入園できない場合
- ・ 保育の実施基準の該当事由により利用期間の希望に添えない場合がありますので、あらかじめご承知下さい。